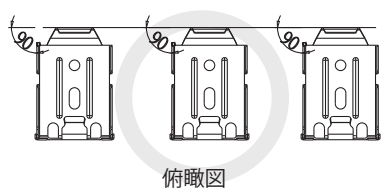
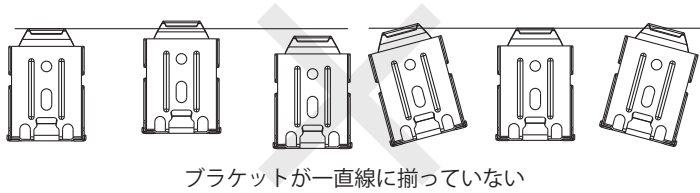
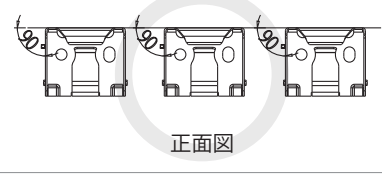
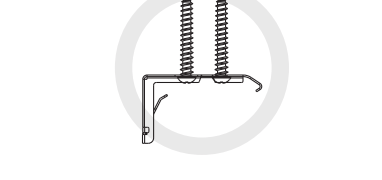
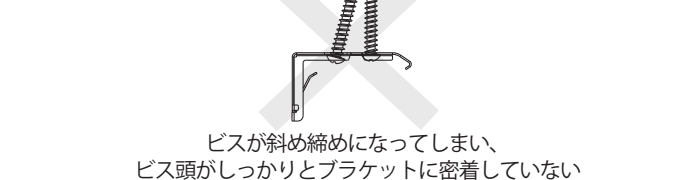


1 ブラケットを取り付けます

！ ブラケット取り付け時は必ず以下項目を確認したうえで本体の設置を行ってください。

ブラケット取り付け後確認項目	正しい	間違い
すべてのブラケットが一直線に設置されていること	 俯瞰図	 ブラケットが一直線に揃っていない
	 正面図	 ブラケットが一直線に揃っていない
ビスがブラケットに対して垂直に取り付けられていること		 ビスが斜め締めになってしまい、 ビス頭がしっかりとブラケットに密着していない

製品の幅寸法により、ブラケットの取付位置が変わります。

A コードレスタイプ製品幅W≤508mmの場合

ブラケットをヘッドレール全体で等間隔になるように設置してください。ブラケットを全体で等間隔の位置で両面テープで仮止めしてください。各ブラケットが左右平行（水平）になるようにして、付属のネジでしっかりと固定してください。

B コードレスタイプ製品幅W>508mmの場合

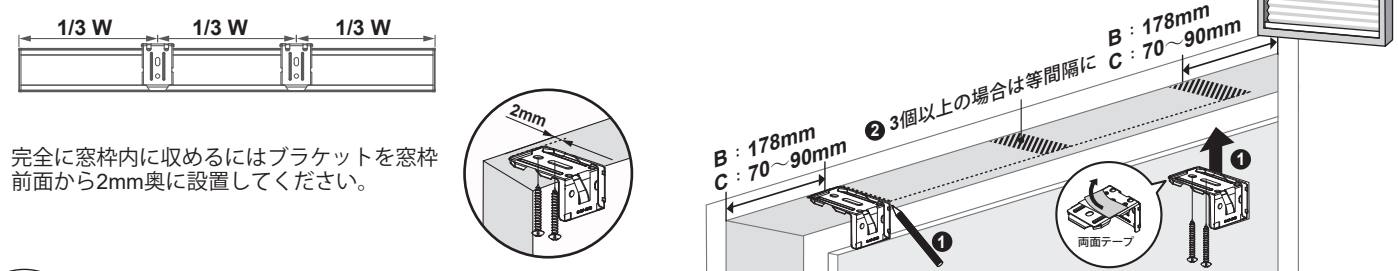
- 最初に両端のブラケットの取付位置を決めます。ブラケットをヘッドレールの両端部から178mm以上内側に両面テープで仮止めしてください。
- ブラケットを3個以上使用する場合は、中間のブラケットとの間隔が均等になるようにしてください。

C ループコードタイプループコードタッチの場合

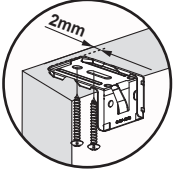
- 最初に両端のブラケット取付位置を決めます。ブラケットをヘッドレールの両端部から約70~90mm内側に両面テープで仮止めしてください。
- ブラケットを3個以上使用する場合は、中間のブラケットとの間隔が均等になるようにしてください。

窓枠天井付け（窓枠の内側に取り付け）

A	幅が508mm以下の場合	W=幅	B C	各ブラケットが左右平行(水平)になるようにして、付属のネジでしっかりと固定してください。
----------	--------------	-----	------------	--

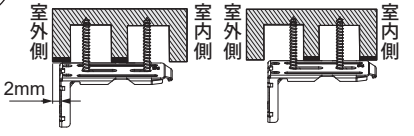


完全に窓枠内に収めるにはブラケットを窓枠前面から2mm奥に設置してください。



窓枠天井付け（鴨居付け）

セルタイプ 62□ / 62□ の場合

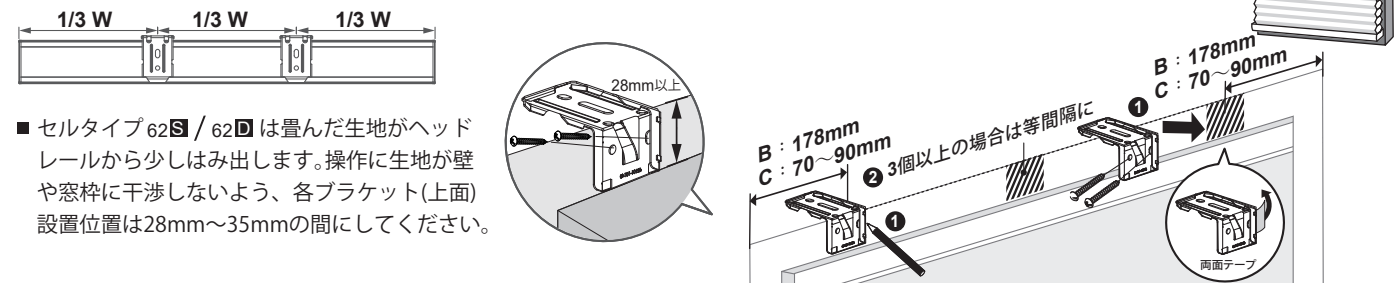


- ブラケットが平面位置(左図参照)に接することを確認し、ネジを凹み箇所差し込み固定します。
- ブラケットを3個以上使用する場合は、中間のブラケットの間隔が均等になるようにしてください。

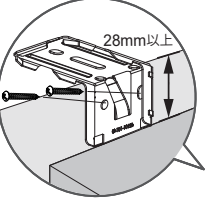
※ 障子枠(鴨居)の取り付けは基本的に問題ありませんが、必ず下地の有無や強度を確認してください。

窓枠正面付け（窓枠の正面に取り付け）

A	幅が508mm以下の場合	W=幅	B C	各ブラケットが左右平行(水平)になるようにして、付属のネジでしっかりと固定してください。
----------	--------------	-----	------------	--

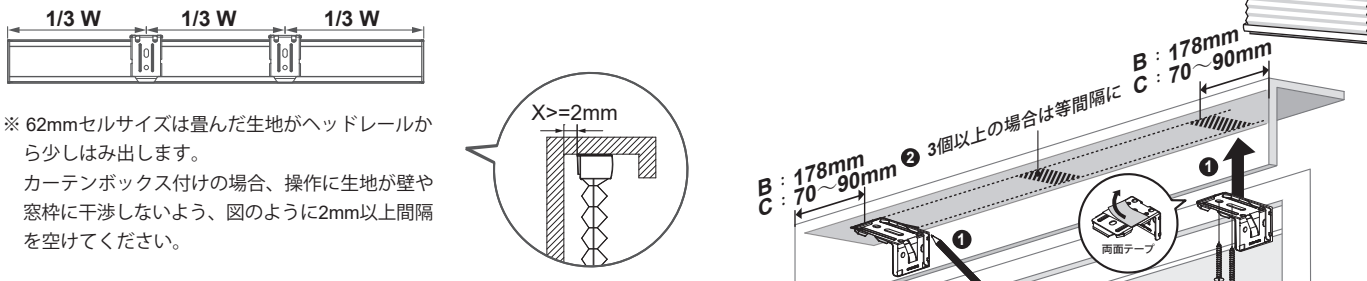


■ セルタイプ 62□ / 62□ は畳んだ生地がヘッドレールから少しはみ出します。操作に生地が壁や窓枠に干渉しないよう、各ブラケット(上面)設置位置は28mm~35mmの間にしてください。

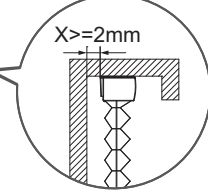


カーテンボックス付け（カーテンレールなし）

A	幅が508mm以下の場合	W=幅	B C	各ブラケットが左右平行(水平)になるようにして、付属のネジでしっかりと固定してください。
----------	--------------	-----	------------	--

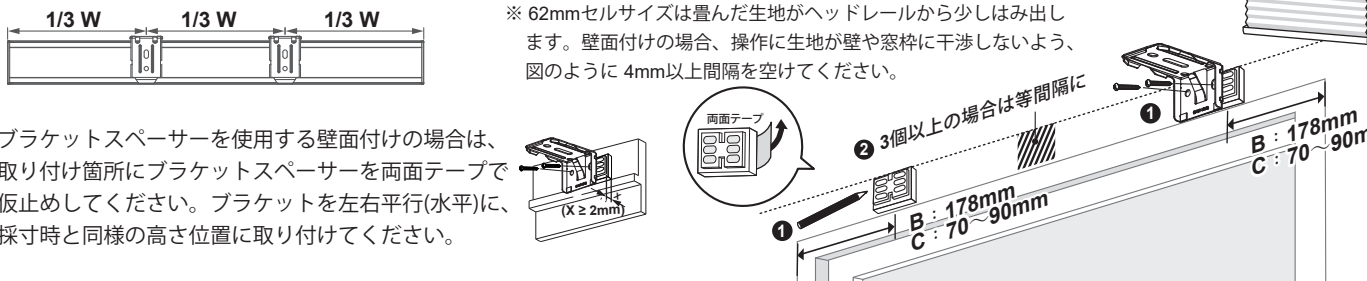


※ 62mmセルサイズは畳んだ生地がヘッドレールから少しはみ出します。カーテンボックス付けの場合、操作に生地が壁や窓枠に干渉しないよう、図のように2mm以上間隔を空けてください。

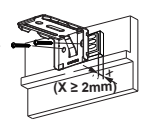


壁面付け（窓枠上の壁面に取り付ける場合）

A	幅が508mm以下の場合	W=幅	B C	各ブラケットが左右平行(水平)になるようにして、付属のネジでしっかりと固定してください。
----------	--------------	-----	------------	--



※ 62mmセルサイズは畳んだ生地がヘッドレールから少しはみ出します。壁面付けの場合、操作に生地が壁や窓枠に干渉しないよう、図のように4mm以上間隔を空けてください。

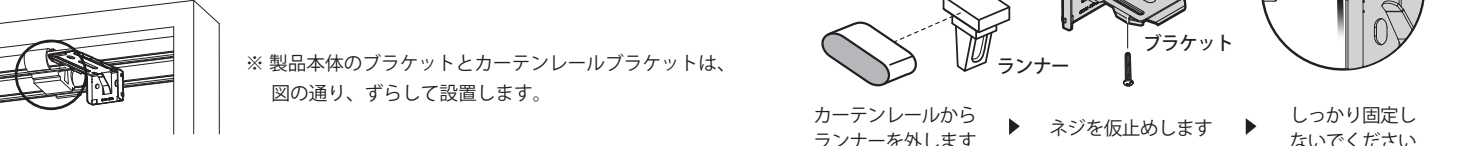


カーテンレール付け（窓枠内/カーテンボックス内） ※ループコードシリーズのみ適用します

ブラケットとH型金具を合わせ、ネジで仮止めします。（この時点ネジは締め切らないでください。）

H型金具とブラケットを一緒にカーテンレールの端からスライドさせます。

位置を決めたら、ネジをしっかりと締めてください。



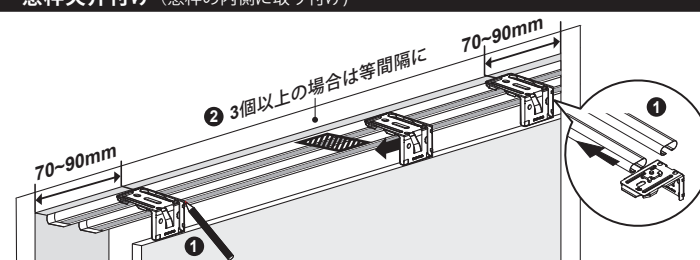
※ 製品本体のブラケットとカーテンレールブラケットは、図の通り、ずらして設置します。

カーテンレールからランナーを外します ▶ ネジを仮止めします ▶ しっかりと固定しないでください

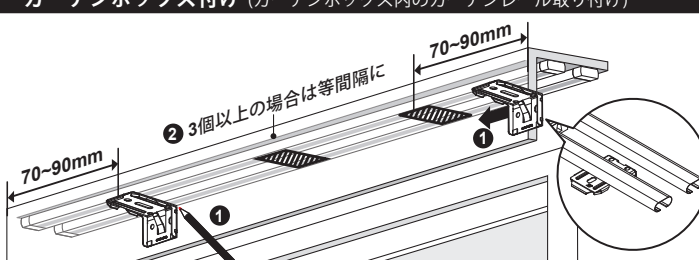
！ 注意 安全な設置のため、純正部品を使用し、弊社指定の取り付け方法に準じて正しく設置してください。指定外の部品使用や取り付け方法は、事故やケガの原因になります。

- 最初に両端のブラケット取り付け位置を決めます。ヘッドレールの両端部から約70~90mm内側に位置を決め、各ブラケットが左右平行(水平)になるよう仮止め中のネジをしっかりと固定してください。
- ブラケットを3個以上使用する場合は、中間のブラケットの位置が等間隔になるようにしてください。

窓枠天井付け（窓枠の内側に取り付け）



カーテンボックス付け（カーテンボックス内のカーテンレール取り付け）

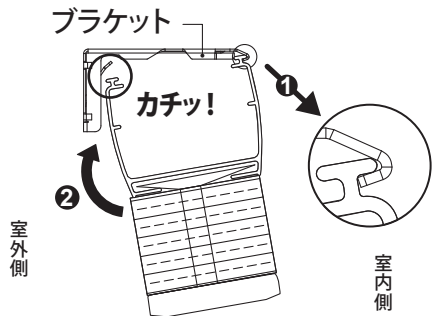


2 スクリーン本体を取り付けます

ループコードシリーズ、コードレスシリーズに適用します

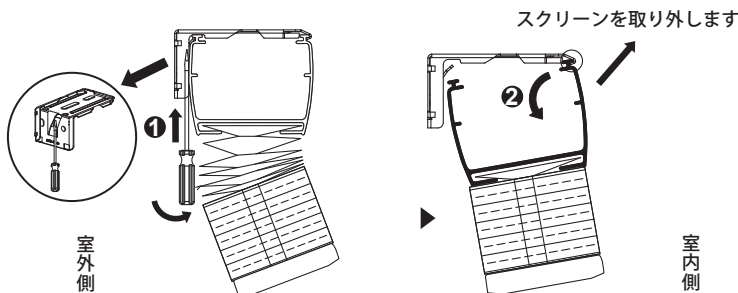
■スクリーン本体の取り付け

図の①～②の手順でヘッドレールをブラケット手前のツメに引っ掛けてから奥へ押し上げるように、カチッと音がするまで押し込んでください。



■スクリーン本体の取り外し

1. マイナスドライバーを用意し、ブラケット奥の引っ掛けりとヘッドレールの隙間に差し込み、ツメを溝から外します。
2. スクリーンをブラケットから取り外します。

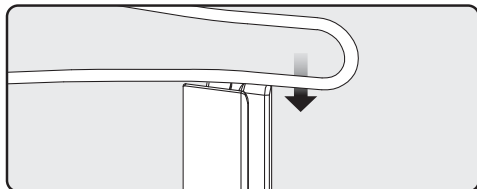


警告 製品本体を取り付けるときは、本体がブラケットにしっかり固定されているかを必ず確認してください。取付が不完全だと製品が落下して、ケガや周辺物破損の原因となる恐れがあります。

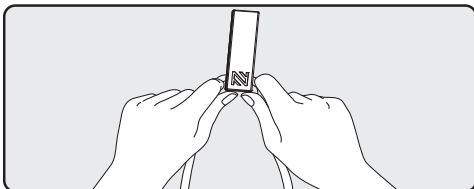
警告 ブラケットからスクリーン本体を取り外す際は、必ず本体を手で支えながら作業してください。

3 クリップの取り付け (ループコードシリーズのみ適用します)

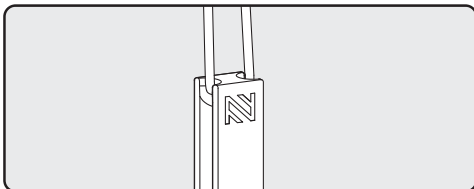
■クリップの取り付け



任意のループコードをクリップ開口部から挟み込みます。

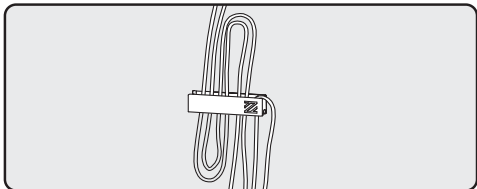


両手でコードを支えながら両親指でクリップを押してください。



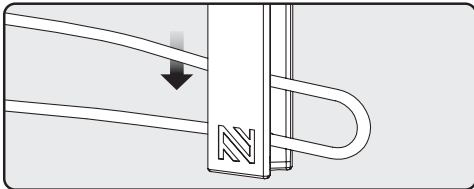
クリップ最奥までコードを押し込みます。

■クリップの使い方

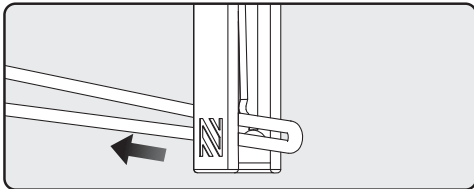


余ったコードをクリップに挟み込みながらお子様の手の届かない高さでまとめましょう。

■クリップの取り外し



クリップに、重ねてコードを押し込みます。



最奥までコードを押し込んだ後に、輪の逆側のコードを引き、クリップを取り外します。



注意

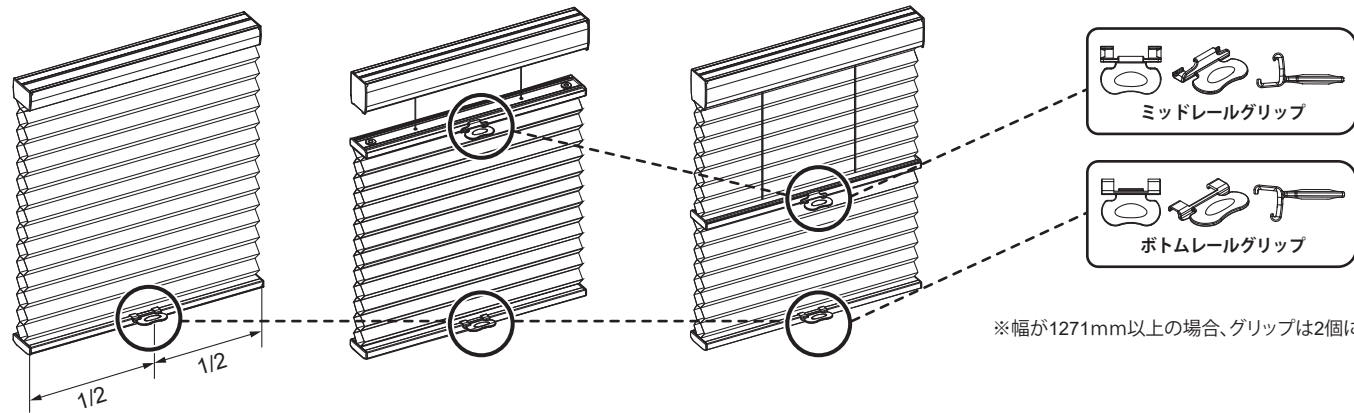
お子様をコード等で遊ばせないでください。コード等が首や体に巻き付くなどして事故を招く恐れがありますのでご注意ください。
操作をしない時は、お子様の手の届かない位置でコードを束ねクリップに固定してください。

コードレスシリーズに適用します

コードレスタイプ

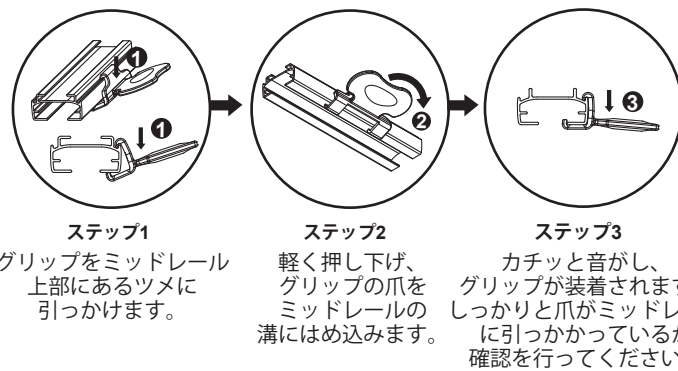
上下コードレスタイプ

コードレスタイプ<ツイン>

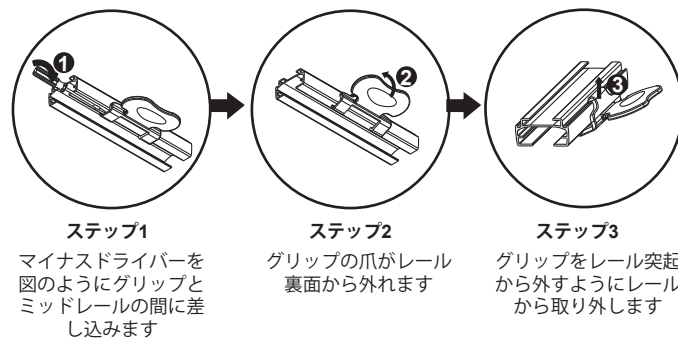


※幅が1271mm以上の場合、グリップは2個になります。

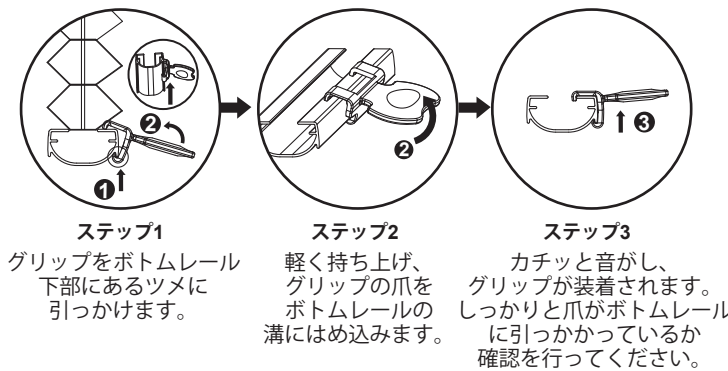
ミッドレールグリップの取り付け方



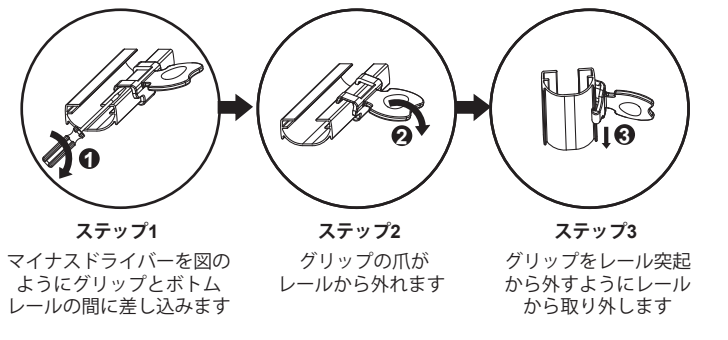
ミッドレールグリップの取り外し方



ボトムレールグリップの取り付け方

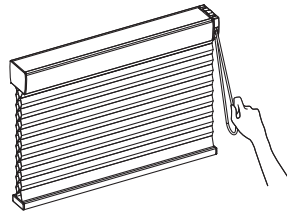


ボトムレールグリップの取り外し方



ループコードタイプ

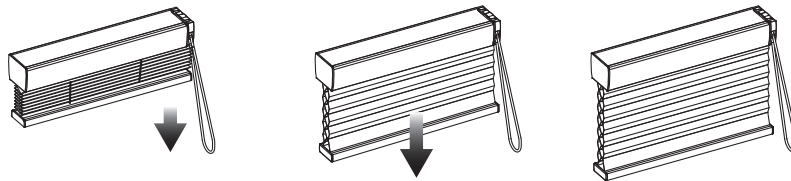
- 【スクリーンの上げ方】コードの手前側を引きます。
- 【スクリーンの下げ方】コードの奥側を引きます。



ワンタッチで自動降下 (ループコードタッチ)

ループコードを引く

ループコード (奥側) を引くだけでスクリーンが自動でゆっくり降下します。
止めたい位置で逆の操作コードを引けば降下が止まります。



ループコードタイプ（ツイン）

【スクリーンを上げる場合】

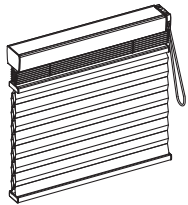


図1

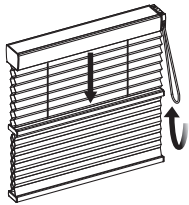


図2

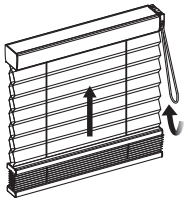


図3

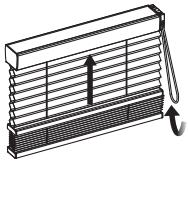


図4

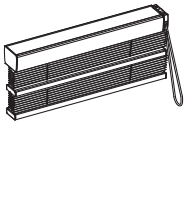


図5

図 1	図 2・図 3・ 図 4	図 5
手前側のループコードを引くと、ミッドレールが下降します。	一番下まで下がり、さらに引くことでミッド・ボトムレールが上がります。	ヘッドレールの高さまで上がると、停止します。

【スクリーンを降ろす場合】

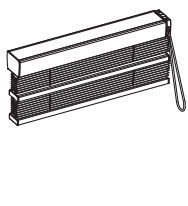


図1

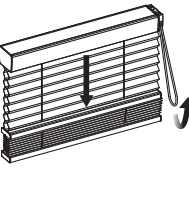


図2

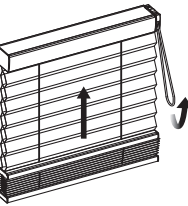


図3

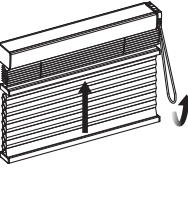


図4

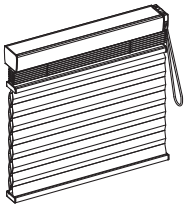


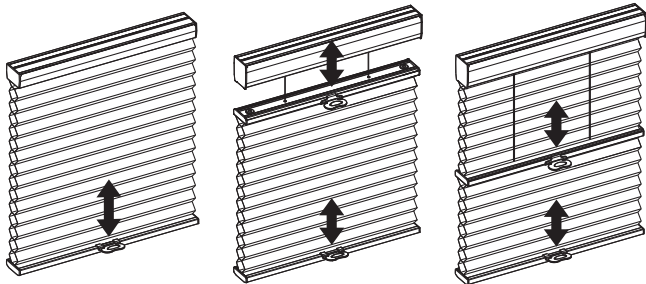
図5

図 1	図 2	図 3・図 4	図 5
納品された状態です。	ループコードの奥側を引きます。	一番下まで下がると一度停止し、さらに引くことでミッドレールが上に上がります。	ミッドレールがヘッドレールまで上がった状態です。

コードレスタイプ、上下コードレスタイプ、コードレスタイプ(ツイン)

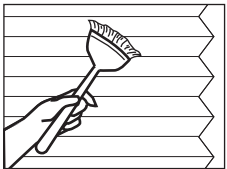
付属のグリップを確実に装着のうえ、操作時はレールの水平を保ちながら、急激な昇降操作は避けてください。
またグリップの数は製品幅に応じて異なります。

サイズが大きい場合は左右均等に持ち、両手で操作をしてください。



お手入れ方法

- 日頃のお手入れは、ブラシを使い、スクリーンの折り目に沿ってほこりをはらってください。
- 結露などの影響で製品が水に濡れると、ほこりが付着しやすくカビの原因となる場合がございます。状況はご使用環境により大きく異なりますので、一律のご案内はございませんが、ご使用状況に合わせて、結露対策など日常的にお手入れのうえ長くご愛用ください。



メンテナンスシールについて

- お買い上げいただいた製品情報はメンテナンスシールに記載しております。製品に関するお問い合わせはメンテナンスシールをご確認ください。

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処理してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

ノーマンジャパン株式会社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-23-15 A-PLACE 代々木3階

お客様サービス窓口：0120-051-507（お問い合わせ時間：平日 9 時30分～18時）

ホームページアドレス：

<http://www.norman.co.jp>